

ISO行動指針 “5SとABCの徹底”

オオケン便り

お知らせ

<PPP事業部>

梅雨明けから猛暑日が続く、電気代が高騰している現状で指定管理事業所では運営に大きな影響を受けています。施設利用者に対する安全面を配慮した上で、事業所内の知恵と工夫で節電に取り組んでいます。

<ファミリープール>

今年度は開園当初より、人員不足が続く本社管理部門より応援を頂きながら8月の三連休を含んだお盆期間も無事に乗り切ることができました。引き続き、来園者の安全を最優先とした管理を行って参ります。

<広島市留学生会館> (国際交流・国際協力の拠点)

9月には居住留学生の卒業による帰国や、入居期間満了による引っ越しの退去シーズンを迎えます。そのため、退去をする留学生がスムーズに行動ができるように退去説明会8月20日(日)に実施しました。帰国する留学生には、広島と当会館で過ごした素晴らしい経験を母国で一人でも多くの方々に伝え、国際交流・協力の架け橋となって頂きたいと願っております。

<広島市中小企業会館>

令和5年度も中盤に差し掛かりましたが、当館の今期4月～7月の売上高は前期と比較し約1割上回っている状況です。また安全面に関しては労災、事故なく管理運営できています。梅雨明け後、今年は特に厳しい暑さが続いている中、台風襲来も頻発していますが、引き続き安全に万全を期していくと共に、来館者を笑顔で迎え入れご利用頂けるよう取り組んでまいります。

<クレンリネス事業部>



県立広島病院の清掃業務に関する入札が8/25(金)にあります。病院からのヒアリングが9/5(火)、落札決定予定日が9/7(木)です。金額の高低だけで決まるのではなく、人材育成や苦情対応など様々なことに対する取り組みも評価対象です。その提案書の作成に際して、現場からの週報や定例会議議事録、業務日誌などからどのような活動をしてきたのかがよく分かります。このような文書を確認していると、日々の業務の積み重ねがお客様からの信頼につながっているのだと実感します。平成25年4月から継続しているこの業務が、無事に落札できるよう切に願っています。

<FM事業部>

FM事業部が常に目指していることのひとつに新規業務の獲得があります。今年度に入り、「旧可部夜間急病センター」と「デイサービスひまわり」という2件の年間契約業務を受注することができました。どちらも常駐業務は無く、定期点検のみの小規模物件ではありますが、スポット業務や関連施設の取引実績などのご縁でお声を掛けて頂いたもので、誠実に業務に取り組んできたことが、お客様に評価され受注に結び付いたものと思っています。お客様と、より良い信頼関係を構築することは、既存物件の継続はもちろんスポット業務の受注等にも繋がっていくことは間違いありませんので、各事業所においても、まずは基本である「5S・ABCの実践」そして「気持ちの良いあいさつ」を心掛けてください。

<SP事業部>

9月3日(日) お得意先の興生総合病院(三原市)において、**興生メディカルフェスティバル 里仁祭 2023**が4年ぶりに開催されます。このイベントはFM事業部との連携で看板製作、レンタル品手配、音響設備設置を受注することができた案件です。当事業部ではイベント業務を手掛けていますので各事業部、各事業所において備品のレンタルや看板作成等の案件がありましたらお知らせ願います。

<東京支店>

今年は全国的に記録的な猛暑とされていますが、関東も強烈に暑い日が続いており、心身ともに疲労が抜けない印象です。そんな中で昨年来の電気料金の高騰からの節約意識や地球温暖化への危機感もあってか、建物内の空調をセーブする動きがあります。それは共用部分で顕著であることが多く、建物清掃を行っているスタッフに影響が出ています。このように**屋外作業のみならず屋内作業においても熱中症の危険がある**この時期、管理部門から積極的に「水分、塩分、休憩、体温調整、睡眠」等々の予防指導を行ってサポートしていくようにします。皆様もどうぞご安全に!



<セキュリティ事業部>



9月下旬に現任警備員教育のうち1号業務の業務別教育を実施する予定です。1号警備は学校、病院、商業施設やテナントビルなどでの盗難等の事件や事故を防止する業務になります。出入り管理による不審者の入館防止、巡回による不審物の発見、鍵の管理など、契約先の安全確保に重要な業務について再確認を行います。詳細な日程は別途お知らせしますが、**法定教育ですので該当する方は必ず出席して下さい。**

<安全衛生委員会>

厳しい暑さが続いています。お盆が過ぎた頃から年末にかけて事故が多発する傾向にあります。原因は様々ありますが、夏の疲れが出るためか注意力が散漫になり、「つい・うっかり」といったヒューマンエラーが発生し易くなります。**安全の基本であるABCを徹底し、事故を起こさないよう、事故に遭わないよう無事故無災害を目指していきましょう。**まだまだ暑い日が続きますが、体調を崩さぬよう規則正しい健康的な生活リズムを心掛けて下さい。ご安全に!!

<磨種(とぎくさ)>

立秋を過ぎましたが、毎日最高気温35℃を越す有様で、熱中症対策が重要視されています。

熱中症予防に関する基準を定めた“暑さ指数(WBGT)”は、1954年(昭和29年)頃にベトナム戦争が始まり、多くの米国人兵士が熱帯雨林気候の場所で活動する上で米兵の安全衛生確保のための指針として始まりました。日本では1962年(昭和37年)に、日本生気象学会(せいきしょうがっかい)が設立され、職場での暑さ指数(WBGT)が示されましたが、地球温暖化防止が叫ばれ始めるまでは話題にもなりません。がしかし近年、SDGsが叫ばれ始め、ベトナム戦争の功罪が世間から忘れられた2020年頃から、地球温暖化防止の観点からマスコミなどでの注意喚起が始まったようです。

話は変わって、世間では職場におけるセクハラやパワハラ問題など様々なハラスメントが発生しています。オオケンにおいては、ハラスメントは相手の尊厳や人格を傷付ける許されない行為であるとともに、職場を悪化させるものであるとの認識のもと、職場でのハラスメントが発生しないよう予防対策や危機管理の為に、本社や事業所間の週報に記された意見・要望にこまめに目を通すなどし、現場の事実把握に努めています。

WBGTもハラスメントも働く人々の安全と安心を確保するために会社全体で取り組まなければならない最重要事項です。

5SとABCを愛言葉とするオオケンでは、整理・整頓・清掃・清潔を徹底し、この4Sを基として徹底され適切に実行されるまで、ABC(A当たり前の事を、Bびっくりするくらい、Cちゃんとやろう)を徹底いたしましょう。社員の皆さんの協力を宜しく願います。

